

Lowongan Kerja - Project JICA: Asisten untuk Pakar Jepang (KAIGO)
【JICA プロジェクト】日本人専門家アシスタント（介護）兼インドネシア語通訳 1 名
(継続募集)

2025 年 3 月 20 日

1. 募集ポジション

保健省-JICA「インドネシア介護人材能力強化プロジェクト」の日本人専門家アシスタント兼通訳（インドネシア語－日本語）ジャカルタ勤務

2. 契約予定期間

2025 年 5 月～2026 年 3 月 31 日（試用期間：3 ヶ月間）

＊開始時期は 5 月以降を予定。

＊1 年度単位の契約で、双方の合意を前提に、1 年間を単位として契約更新が可能。

＊本プロジェクト期間は最長 3 年間（2028 年 3 月まで）。

3. 勤務地

ジャカルタ 保健省人材総局内

＊住所：Jl. Hang Jebat III No.4, RT.8/RW.8, Gunung, Kec. Kby. Baru, Kota Jakarta Selatan, Daerah Khusus Ibukota Jakarta 12120

4. 就業時間

業務協力契約となるが、プロジェクトの就業・休憩時間、休日に準じることを原則とする。

（想定勤務時間）月～金 8:00～16:30

（休日）土日、インドネシア国の祝日、年末年始。日本からの調査団受け入れや各種イベント、国内出張のために休日にも業務が発生する場合もあり。

5. 待遇

（報酬）13,000,000IDR～14,000,000 IDR/月 予定

＊待遇については、採用時に詳細を決定

6. 業務内容

保健省が実施する「介護人材能力強化プロジェクト」に JICA から派遣される日本人専門家のアシスタントとして、以下の業務を担当する。

1. 日本人専門家が実施する各種調査・文献収集の支援
2. 関係者との会議及び業務全般にかかる通訳（日本語⇄インドネシア語）
3. 業務関連文書の翻訳（日本語⇄インドネシア語）
4. 面談や出張にかかる関係者間の日程調整
5. 会議での議事録作成（日本語）

6. その他、日本人専門家がプロジェクト実施のために必要と判断した業務

* 基本的に介護モジュール開発及び人材育成を担当する専門家に同行、業務全般をサポート。

* 西ヌサテンガラ州（ロンボック）及びランブン州（タンジュンカラン）等、インドネシア国内の地方出張あり。

7. 応募条件

■語学力

日本語・・・N2 レベル相当以上

インドネシア語・・・ネイティブ/ビジネスレベル

■学位・職歴

・看護専門学校もしくは大学の看護学部での D3 レベル修了以上

・インドネシアでの看護師臨床経験（1年以上）必須

* インドネシアでの看護師資格保持者

■技術・資格・経験

1. パソコンでの業務（Word、Excel、Outlook、PowerPoint、Teams）が支障なく行えること。

2. 日本の介護福祉士資格または看護師資格があると望ましい。

3. EPA（看護師候補/介護福祉士候補）あるいはその他の方法での来日経験があれば望ましい。

4. 十分なコミュニケーション力（渉外力・社会性・協調性・共感力）、事務処理能力（文書作成）を備えていること。

5. 日本国内あるいはインドネシアにおいて、日系関連企業や団体等での就労経験をもち、日本の文化や習慣に対する理解があると望ましい。

8. 応募方法

以下の書類を PDF ファイルに保存し、araishi.maki@gmail.com まで提出してください。

* ファイル名は、氏名をつけて保存してください。例）「履歴書（氏名）」

* メールの件名は、「介護専門家アシスタント応募」と記載願います。

【必須】

1. 履歴書（日本語・書式自由）看護師や介護福祉士の資格を持つ方は必ず明記願います。

2. 職務経歴書（日本語・書式自由 A4 で 1～2 ページ）

3. 志望動機書（日本語・書式自由 A4 で 1 ページ）

* 志望動機書には、自己アピールも含めて書いてください。

【任意】

4. 推薦状や本業務に関連する資格証明書がある方は、1つの PDF にまとめて提出願います。

* ファイル名は、「資料（氏名）」をお願いします。

9.選考のながれ

書類審査合格者のみに、第一次面接のお知らせをメールにて連絡致します。

10.JICA 介護人材能力強化プロジェクトについて

独立行政法人国際協力機構（JICA）は、インドネシア共和国保健省と共に、2025 年 4 月より「介護人材能力強化」プロジェクトを実施します。このプロジェクトは、日本の介護理念や実践に基づいたモジュールと関連教材を開発し、それらを用いた授業を実施できる教員の養成を行います。これにより、協力対象のヘルス・ポリテクニクで同モジュールに基づく教育が実施され、もって、インドネシア国内外における高齢者ケアへのニーズに対するヘルス・ポリテクニクの対応力強化に寄与することを目指します。

JICA については、こちらのサイトをご覧ください。

<http://www.jica.go.jp/english>

<http://www.jica.go.jp/indonesia/english/index.html>.